

## DNP CENTURIA PAPER Type FD

## ■特長・用途

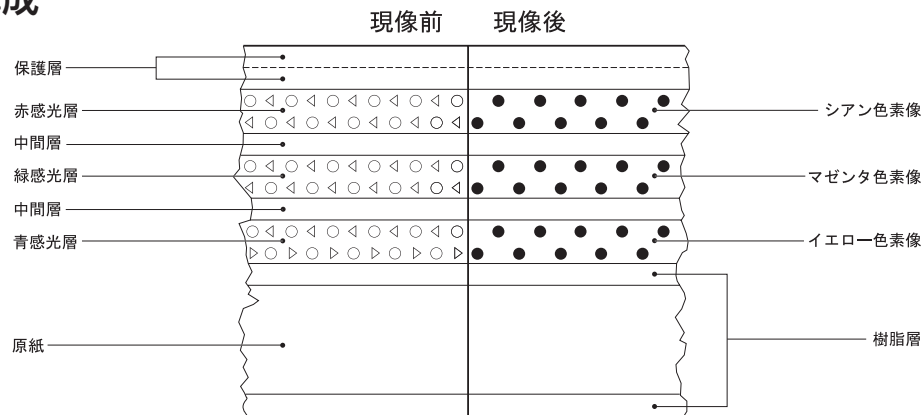
DNP CENTURIA PAPER Type FD は、露光時間が極端に短いデジタル露光でも高品質な仕上がりがプリントが得られ、デジタル画像のプリントをより美しく鮮明に再現するように設計されたデジタル専用カラーペーパーです。

最新の乳剤技術の採用により、レーザー露光方式はもちろん様々なデジタル露光方式や露光照度レンジに幅広く適応し、様々なデジタル露光方式においても高い D-max を維持し、豊かなグラデーションとシャドーの描写を再現し、締まりのある黒色が得られます。

白地向上技術や最適なカプラーの採用により、純白に近づく白色度を達成し、ハイライトがきれいに抜ける美しい白色描写と優れた色再現性を再現し、かつ高い処理安定性と優れた画像保存性により安定した画像品質を実現しました。

DNP CENTURIA PAPER Type FD は、このようなデジタル露光での優れた特性を活かし、デジタルカメラによる撮影画像や画像素材をもとに作成したアーティスティックな作品など、様々なデジタル出力においてカラー画像をより高品位に再現するデジタルカラープリント用として最適なカラーペーパーです。

## ■ペーパーの層構成



## ■ペーパーベース

ポリエチレンコートペーパー

## ■ペーパーサイズ

ロール (82 幅～ 305mm 幅)

※サイズの種類については、予告なく変更される可能性もあります。

## ■面質

グロッシュー、スーパーラックス

※面質の種類については予告無く変更される可能性もあります。

## ■現像処理

CPD-2 シリーズ又は RA-4 処理仕様ケミカル (含 HQA 処理)

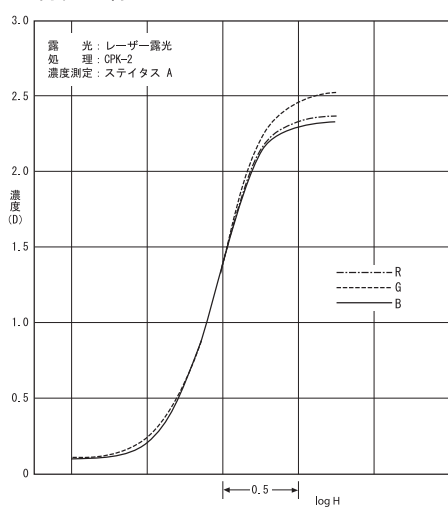
## ■セーフライト及び暗室光

取り扱いは全暗黒下で行います。セーフライトのご使用はお避けください。

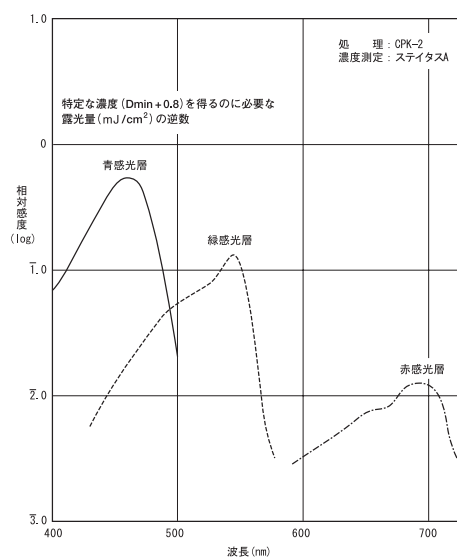


## ■特性曲線・分光感度特性・色素の分光特性

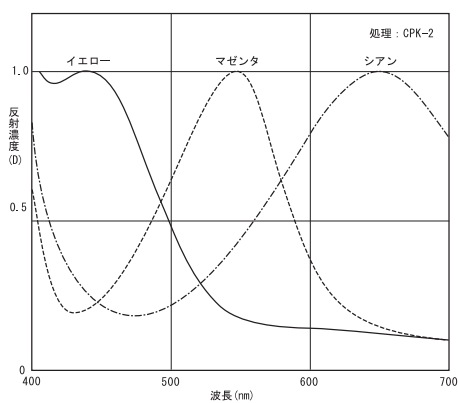
特性曲線



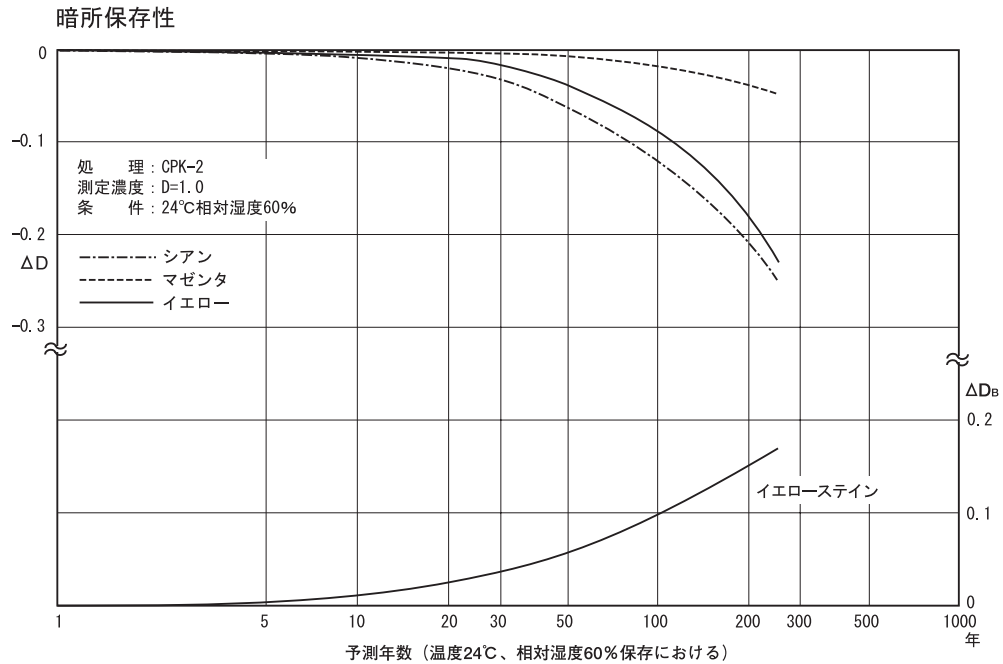
分光感度曲線



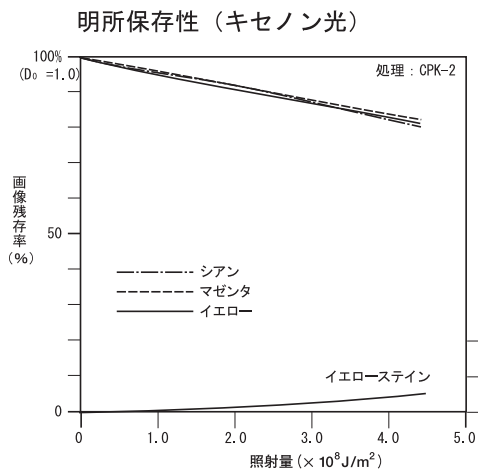
色素の分光濃度曲線



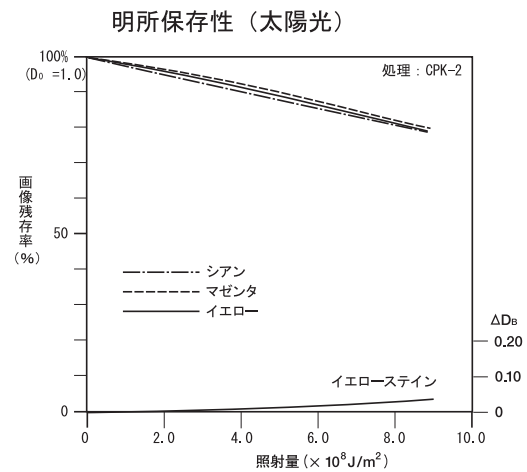
## ■画像保存性



グラフはカラープリントを遮光条件のもとで強制劣化させ、自然保存状態（アルバム内保存）の退色率とイエローステインの増加を推定したものです。



キセノン光による画像保存性  
(濃度=1.0における劣化とイエローステイン)



太陽光による画像保存性  
(濃度=1.0における劣化とイエローステイン)

グラフは照射エネルギー量に対するカラープリントの色素画像（濃度 = 1.0）の残存率とイエローステインの増加を示したものです。

## ■ペーパーの取り扱い

- 1) 未使用のカラーペーパーは開封せず、冷蔵庫などの低温（10℃以下）で保存してください。
- 2) 冷蔵保存されたカラーペーパーを取り出してすぐに使用しますと、カラーペーパーの表面に水分の凝縮が生じます。また、プリントの際、カラーペーパーの温度によりプリントの濃度・色バランスに影響することがありますので、必ず、室温に戻してから使用してください（下表参考）。

室温に戻すための放置時間の目安

ペーパーサイズ	5℃～10℃→20℃～25℃
85m ロール	約 2 時間
180m ロール	約 5 時間

## ■露光後のペーパー取り扱い

露光後の潜像は安定していますが、長時間室内に放置したり、高温・高湿の場所に放置しておくと、潜像に変化を生じカラーバランスなどに悪影響を与えることがあります。

安定したプリントを得るために、露光から現像までの時間を一定にしてください。

また、露光後のペーパーを翌日現像するようなことは避けて、できるだけ早く現像処理してください。

## ■光学露光機での使用

このペーパーは、光学露光用に設計されたものではありませんので、従来の光学露光機には適さない場合があります。

※記載されているデータ類は、当社の標準的な試験の結果を表示してあります。

記載データは、個々の製品の性能や規格を表示または保証するものではありません。